

信頼される学校づくりを職場の力で
別冊資料

研修用事例集

この事例集には、教職員による不祥事等が収録されています。各所属における研修の場面等で事例研究を行う際に、御活用ください。

「自らが不祥事を起こさないように気をつける」という意識にとどまるのではなく、組織として、同僚として、日々児童生徒と接する教職員として「何ができるか」を考えて取り組んでください。

令和5年4月改訂

【ケース1】わいせつ行為等

(状況)

教員Aは、部活動に関する悩み事があると相談してきた女子生徒に対し、相談を進めていく中で頭や肩に触れるとともに、当該女子生徒に対して好意を持っている発言を繰り返し行った。

(事後の発言等)

真剣に悩む姿と何度も相談に来る様子を見て、心から守ってあげたいと思った。今思えば生徒の体に触れる必要はなかったが、生徒を安心させるために行った。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース2】わいせつ行為等

(状況)

教員Bは、勤務する学校の女子生徒から放課後に数学の個別指導をしてほしいとの依頼を受け、教室内で指導していたところ、指導の合間に、頭、肩、お尻などを繰り返し触るなどの行為を行った。

(事後の発言等)

徐々に正答を導くことができるようになり、その場の雰囲気から体を触ってしまった。嫌がっている様子もなかったので、許されていると思った。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース3】わいせつ行為等

(状況)

教員Cは、スマートフォンのアプリを介して知り合った18歳未満の女性に対して、18歳未満であることを認識しながら、県内のホテルにおいて、みだらな行為を行い、県青少年健全育成条例違反容疑で逮捕された。

(事後の発言等)

危険なアプリがあることを知り、生徒指導の一環として、勤務校の生徒が実際に使っているのかを調べた。最初は本人の家庭とかの話をしてしたが、だんだんわいせつな方に話がいったってしまった。教員として悪いことをしているという自覚があり、教員であることは言わなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース4】わいせつ行為等

(状況)

教員Dは、部活動の遠征試合のため女子生徒を引率して県外の旅館に宿泊した際、女子生徒たちが館外で夕食後の練習を行っている最中に、誰もいない女子生徒たちの部屋に勝手に入り、干してある下着など数点を個人のカメラで撮影した。

(事後の発言等)

遠征先ということもあり、気持ちが緩んでいた。県外の旅館では誰にも見つからないという思いがあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース5】わいせつ行為等

(状況)

教員Eは、勤務する中学校の音楽準備室等において、授業中や休み時間に、直接もしくは衣服の上から複数の男子生徒の下半身を触るわいせつ行為を行った。

(事後の発言等)

遊び感覚でじゃれ合っただけでふざけていく中で、徐々に生徒との距離感がつかめなくなりました。わいせつやセクハラは、女子に対してはやってはいけないという認識があったが、男子に対してはそういう認識がなく、大丈夫だと思っていた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース6】わいせつ行為等

(状況)

教員Fは、授業中に、授業とは全く関係のない性的な話をクラス全体の前で約10分間にわたり行った。一部の女子生徒から性的な話を止めるよう依頼があったにもかかわらず、重要な話という理由で性的な話を続けた。

(事後の発言等)

性的な話といえども、将来必要になると考えた。クラス全体に知ってもらうには授業中にそうした話をするのが一番良いと考えた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース7】 わいせつ行為等

(状況)

教員Gは、SNSで知り合った18歳未満の女子生徒との間で、金銭を支払う代わりにわいせつな写真や動画を送ってもらう約束をし、50件以上ものわいせつな写真や動画を手に入れた。

(事後の発言等)

18歳未満であることは知っていたが、女子生徒は本当にお金を必要としていたので、女子生徒を助けるためという理由で約束をしてしまった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....
.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

【ケース8】体罰等

(状況)

教員Hは、授業中生徒の発言に立腹し、生徒の胸ぐらをつかんで大声で叱責した。しかし、生徒が指導に従わない様子を見せたため、今度は学生服の襟を引っ張り、廊下に連れ出して教室に1時間入れなかった。

(事後の発言等)

これまで再三にわたり指導してきたが、日頃から指導に従わない生徒だった。自分の中で相当我慢してきたが、これ以上気持ちを抑えきれず、力に訴えてしまった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【ケース9】体罰等

(状況)

教員 I は、大会後の反省会において、ミスを繰り返した生徒にその理由を尋ねたところ、同生徒が「やる気がなかったから」と発言したことに激高し、頭や頬を右手で数回にわたって叩いた。

(事後の発言等)

これまでずっと可愛がり、そして最も期待していた生徒に全員の前で反抗的な発言をされ、ついカッとなって叩いてしまった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【ケース10】 体罰等

(状況)

教員 J は、授業中にガムを噛んでいる生徒を指導した際に、反抗的な態度を取られたことに立腹し、当該生徒の机を前から力任せに蹴った。これにより生徒を後方に転倒させ、胸部打撲等を含め全治 1 週間のけがを負わせた。

(事後の発言等)

威嚇のために机を蹴るつもりだったが、つい力が入りすぎて生徒まで倒してしまった。まさか、自分が生徒にけがを負わせるとは思わなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース11】 体罰等

(状況)

教員Kは、武道場で部活動の指導を行った際、男子生徒1名に対し、休憩時間等も設けず約3時間30分にわたって掛かり稽古等の集中指導を行い、右頭部打撲及び右手首捻挫のけがを負わせた。これにより後日、同生徒は退部し、その後不登校となった。

(事後の発言等)

男子生徒の成長のために行った。自分自身もきつい練習のお陰で成長できた経験もあり、体罰の認識はなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース12】体罰等

(状況)

教員Lは、担任として頭髪指導にあたる際に、期限までに茶髪を直してこなかったクラスの生徒に立腹し、同生徒の髪を引っ張って校庭に連れ出した後、用意していたスプレーで同生徒の髪を無理やり黒く染めた。

(事後の発言等)

頭髪指導に従う様子が全くなかったので、約束を守って直してきた他の生徒たちのためにも、担任としてやらなければならないと思った。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース13】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員Mは、生徒の住所や成績などの個人情報を、学校の管理規定に従わず、利便性を優先したことにより、紛失させた。

(事後の発言等)

内規で、専用の鍵のかかるロッカーに保管するルールとなっていた。利便性を優先させ、自席近くの本棚に保管していた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース14】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員Nは、生徒の個人情報を含むデータを、使用が禁止されている個人所有のUSBメモリに保存した。退勤途中に買い物をする際に車上荒らしに遭い、車内に置いていた同USBメモリを紛失した。

(事後の発言等)

個人所有のUSBメモリに個人情報のデータを移してはいけないことは知っていたが、まさか車上荒らしにより紛失するとは思わなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース15】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員〇は、定期考査において、受験者氏名や枚数の確認を怠るなど答案用紙を適切に管理しなかったことにより、生徒1名の答案用紙を紛失した。

(事後の発言等)

選択授業の考査監督だったため、知らない生徒ばかりだった。席にバラバラに座っていたので、全員が考査を受験したと思い込んでいた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース16】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Pは、部活動の会計業務を担当する中で、同部卒業生から受けた寄付金について、収支に係る架空の書類を作成するなど、不適切な出納管理を行った。

(事後の発言等)

職員会議で管理職から会計処理に関する指導はあったが、理解していなかった。生徒のけがなど、突発的な出費に備えるため、現金が手元にあった方が便利であるために行ってしまった。個人的な用途に使用したことは一度もない。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース17】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Qは、顧問を務める運動部の備品購入に係る生徒会費の支出について、無計画な購入を繰り返すとともに、取引先に実態と異なる請求書等の作成を依頼し、それに基づく支出調書を作成し、複数年にわたり予算残高の範囲内で買掛金の一部を支払うことを繰り返した。

(事後の発言等)

部活動に係る備品が必要であったり、生徒やチームの競技力向上のために行った。自分自身で購入したものもあるが、それだけでは足りなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース18】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Rは、担任をするクラスの学校徴収金の取扱いにおいて、徴収した現金の口座入金を行わず、その一部を着服した。さらに、管理職から決算報告書について指摘を受けると、虚偽の会計報告書を作成し、提出した。

(事後の発言等)

徴収金については最終的につじつまが合えばよいと考えていた。今思えば軽率な行動だった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【ケース19】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Sは、担任をするクラスにおいて、文化祭に充てるクラス費が足りなくなったため、校長の決裁を受けることなく保護者からクラス費を臨時に徴収した。また、その収支についても、現金出納簿による管理及び会計報告を行わなかった。

(事後の発言等)

クラスのために使うものだから担任裁量で対応してもよいと考えていた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース20】 飲酒運転

(状況)

教員Tは、自宅で飲酒をした後、自家用車を運転しコンビニエンスストアに向かった。同店で買い物をした後、自車を後進させようとした際、誤って前進させ、同店入口の枠に自車前部を衝突させた。

これにより、同店店員の通報により現場に到着した警察官から呼気検査を受けた結果、基準値を超えるアルコールが検出され、酒気帯び運転により検挙された。

(事後の発言等)

酒が抜けていないのではないかという多少の不安はあったが、警察には捕まらないだろうという気持ちがあった。これまでも飲酒して十分酔いが醒めていない状態運転したことが、月1回くらいあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース21】 飲酒運転

(状況)

教員Uは、市内の飲食店で開催された学校の有志による送別会において、少なくともビールを中ジョッキで2杯及び焼酎入りのサワーを飲んだ後、自家用車を運転して自宅に帰宅途中、追突事故を起こし、相手にけがを負わせるとともに、車両後部を損壊させる事故を起こした。警察への通報を怠るとともに、所属長への報告を長期にわたり怠った。

(事後の発言等)

飲酒運転については何度も管理職から事故防止について指導され、飲酒運転は絶対にしてはいけないと思っていたにもかかわらず、認識に甘さがあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース22】 飲酒運転

(状況)

教員Vは、午後7時頃から午後11時30分頃にかけて、2箇所の飲食店で飲酒（最初の飲食店でビール中ジョッキ1杯、ウイスキーのソーダ割りグラス4杯以上、次の飲食店でウイスキーのソーダ割りグラス5杯以上）した後、駐車場に駐めていた自家用車を自ら運転して帰宅する途中の翌日午前0時6分頃、市道において、民家の外壁等に自車を衝突させた。通報で駆けつけた警察署員による呼気検査を受け酒酔い運転の疑いで逮捕された。

(事後の発言等)

いつも代行を利用しているが、電話で呼ぶことはなく、通りで拾っている。2軒目の途中から覚えていない。年に2回ぐらい、飲み会があって遅くまで飲み、翌日、酒が残っていると思われる状態で運転することはある。自分では大丈夫だと思っているので、他の手段での通勤は考えなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型（知らなかった型）
- ② 自己中心（自分特別視）型（これぐらいなら型）
- ③ 確信犯型（わかってやっている型）
- ④ 合理化型（その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型）
- ⑤ 衝動型（短絡型）
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【ケース23】 任用期間前の非違行為

(状況)

臨時的任用職員として任用されていた教員Wは、任用期間より前の期間に、被害少女が18歳未満であることを知りながら、わいせつな行為をしたりSNSを利用して同少女にわいせつな画像を送信させたりする行為を行った。

(事後の発言等)

当時は、相手が不安に思っているとは思えなかったが、今はそれが不安であることがわかる。私のとった行動で被害者、家族、世話になった方、関係者全部がめちゃくちゃになった。自分のような人間が教員を目指してはいけませんでした。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

(参考) 岡山県の研修資料より

岡山県教育委員会では不祥事防止に係る研修において、「新たな視点による不祥事分類」を示しています。従来の行為別と併せて、原因別に「学習不足型」「自己中心型」「確信犯型」「合理化型」「衝動型」の5つの分類と、各分類に上乘せの影響をもたらす「飲酒・習慣的飲酒の影響」を5つの分類に準じて別枠で設定し、主な対処法などが示されています。

新たな視点による不祥事分類（原因別分類表）

類型	学習不足型 (知らなかった型)	自己中心 (自分特別視)型 (これくらいなら型)	確信犯型 (わかってやっている型)	合理化型 [その場しのぎ型 破れかぶれ型 パニック型]	衝動型(短絡型)	飲酒・習慣的飲酒の 影響
説明	 ・その行動の及ぼす結果への学習ができていない、学習した定着していない、あるいは学習しようとしていないタイプ	 ・「相手に害を与えたわけではない」のように被害者感情を軽視しているタイプ ・「つい…」とか「これくらいならよからう。」と相手や組織への被害を考慮することができない、自己中心的思考を持つタイプ ・一般的にはよくないことかもしれないが、自分には認められていると思うタイプは「自分特別視型」という言い方もできる。 ※様々なタイプが混在していると考えられる。	 ・悪いことだと思いつつも、問題意識が極端に低く、啓発や集団研修を受けても「やったらだめだ」という警告意識が作動しないタイプ ・もともと継続性のある場合、飲酒、疾病等の影響がある場合とに分けられる。 ※当初別のタイプだったものから移行するケースも見られる。	 ・葛藤状況を回避・逃避するために、自分を正当化しながら選択した行動が、問題行動だったというタイプ ・更に次のような分類ができる。 ①その場しのぎタイプ ・不道徳な行動でその場をしごく場合 ②安易・無思考タイプ ・安易な方法で自分を保つ場合 ③パニック・思考停止タイプ ・パニックになって訳が分からなくなっている場合	 ・怒りなどの感情から、短絡的に反応した行動を取るタイプ ・攻撃性の分類として、「戦略的攻撃性」(指導のために厳しく当たる行動)と「衝動型攻撃性」(相手の行為に対し短絡的にその場で行う攻撃)とに分けられるが、後者がこのタイプに該当する。	 ・飲酒は脳に影響を及ぼし、その結果、行動に多大な影響が及ぶ。したがって、全てのタイプに影響が上乘せされる。 ・衝動が顕在化 ・大目に見てもらおうという期待 ・勘違いや失念
行為別分類の例	・事務処理の遅滞、書類紛失等 ・わいせつ事案(生徒指導やネット上の事案に関する知識・経験不足) ・飲酒運転・飲酒トラブル(アルコールに関する知識・注意不足) ・交通事故(道交法等に関する知識不足) ・USB紛失等による情報漏えい(セキュリティポリシー等への理解・注意不足)	・わいせつ事案 ・のぞき・盗撮 ・同僚、児童生徒、保護者等に対するセクハラ ・体罰(戦略的) ・交通違反や交通違反に端を発する事故 ・USB紛失等による情報漏えい	・性犯罪・性暴力 ・薬物事犯 ・飲酒運転 ・窃盗・横領 ・ストーカー	・暴力事件(過剰防衛) ・手段を選ばない逃亡(万引のあと警備員殴打、事故のあと逃走など) ・窃盗・横領(経済的困窮によるもの) ・中傷情報の拡散	・体罰 ・暴力事件 ・中傷情報の拡散	・酒に酔ってのセクハラ ・わいせつな行為 ・暴力事件等 ・飲酒運転
当事者の事後の発言による分類	「そのようなルールがあることを知りませんでした。」 「知ってはいましたが、まあいいかで済ませました。」 「研修会で聞いた気がしますが、自分には関係ないと思っていました。」 	「これくらいならよからうと思っていました。」 「相手に危害を加えているわけではないから構わないと思っていました。」 「露見することはないだろうと思っていました。」 「普段はそんなことは考えないのに、つい、思い付いてそうしてしまいました。」 	「最初は『やってはいけない』と思いましたが、繰り返すうちにやみつきになりました。」 「捕まるかもしれない、大ごとになるかもしれない、と思いつつもやめられませんでした。」 「頭では分かっているけど、気持ちが言うことを聞きませんでした。」 	「捕まりたくなかったので、隠すつもりで逃げようと思いました。」 「金銭的に苦しかったので、金を早く工面したいと思ってやりました。」 「いつの間にかそうしていました。理由もよく分かりません。」 「頭が真っ白になって、気付いたら家に着いていました。」 	「生徒にこんなことを言われて、ついカッとなってやっちゃいました。」 「○○(相手)のことがどうしても許せませんでした。」 	「はっきりと思い出させませんが、お前がやったんだと言われるのなら、私がやったんだと思います。」 「自分では飲み過ぎたつもりはありませんでしたが、今思えばなぜあのような行動を取ったのか、後悔しかありません。」 
発生メカニズム	・知識・訓練・経験不足、不注意、周りのサポートの欠如	・被害はない、自分は悪くない、相手が悪いという自己中心的思考 ・状況要因(いわゆる「手段」と「場」が揃う)	・本人が有する責責	・危機から身を守ろうとする防衛反応の一種	・怒りからの短絡反応 ・怒りがうっ積して爆発する。	・飲酒に伴う脳への影響により、人格や行動のコントロールを失う。
主な対処法	・適切な業務管理 ・取扱手順等のマニュアル化等を通じて、正しい知識を学習し、定着させること	・被害者感情に思いを至らせることによる罪意識の醸成 ・刑罰や社会的制裁など、責任の重さの学習 ・状況要因が影響する事案は、その要因をできるだけ排除する。(いわゆる「手段」と「場」が揃う状況をできるだけ作らない。)	・個別の対応(管理職・同僚の関わり等)	・危機やストレスへの適切な対処法 ・個別の対応(管理職・同僚の関わり等)	・怒りのコントロール法の学習	・飲酒の仕方のコントロール ・周囲のサポート
・環境の整備(校内ルールの策定・周知・徹底、施設・設備の整理・整備、相談窓口等の設置・周知)						・同僚・管理職等の気付き・関わり

※配付研修資料から一部抜粋しています。

(参考) 長野県の研修資料より

長野県教育委員会では令和元年10月に「自校の児童・生徒へのわいせつな行為に係る検証報告書」をまとめ対策を強化しています。報告書の概要(抜粋)では、問題行動が起こるまでの「4つの壁」と発生した事案の4つの類型化し対策の視点を示しています。

第4 問題行動が起きるプロセス(4つの壁)

性問題行動は「たまたま」「衝動的」に行われるものではなく、次の4つの壁を越えることで起こってしまう

1 動機の壁

(定義) 性的に行動したいという思いにつながる満たされない気持ちや状態の解消

2 内的壁

(定義) 「やってはいけない」などの人間にある「良心」

3 外的壁

(定義) 被害者と2人だけで接触しないなどの外的環境

4 被害者の抵抗(被害者の壁)

(定義) 被害者に接触した場合の被害者の抵抗

第3 わいせつな行為の類型と定義

第5 4つの壁を越える要因と性問題行動を防ぐための対策の視点

※14事案を2つの大分類と4つの下位分類に区分

1 関係乱用型

被害者との間に一定の「関係」を作り、コントロール・乱用して性加害に及ぶもの

(1) てなずけ型(4事案)

(定義) 加害者の欲求に従うように、被害者を心理的に巧みにコントロールする型で、被害児童・生徒を特別扱いしたり、恋愛への願望を刺激したりすることにより、性的関係に同意しているかのような状況を作り、わいせつな行為を行うもの

【①動機の壁を越える主な要因】

・加害者は自分の外的な評価や影響力を強めることにごだわりがあり、他者を自分の欲求に沿って動かしたい

【③外的壁・被害者の抵抗を越える要因】

・教職員が被害者の相談にのるなどの手段で接近
・教職員に目をかけられていることを被害者が恋愛関係と誤解

【②内的壁を越える主な要因】

・被害者のためという言い訳(おためごかし)
・責任転嫁(被害者のせい)、見下し・価値下げ

<対策の視点>

・関係性の力の乱用は教職員間の無関心や力の集中が原因であり、教職員の協働や力のチェック&バランスを推進

(2) 教済者願望型(3事案)

(定義) 特定の児童・生徒に対し、過剰に同情し、自分が教済者であろうとする型で、被害者に相談されるうちに自分だけが被害者を理解できると思い込み、性的な関係に発展するもの

【①動機の壁を越える主な要因】

・まじめで積極的な教職員などが、困難を抱えている被害者に自分しか支援できないという思い込み

【③外的壁・被害者の抵抗を越える主な要因】

・周囲の教職員への不信任による2人だけの関係
・被害者にとってその教職員だけが教済者と誤解

【②内的壁を越える主な要因】

・児童・生徒を助けてあげたいという教済者願望
・自分が責任を持たなければと思う抱え込み
・周囲の教職員がわかってくれない不信任

<対策の視点>

・個々の教職員が孤立しない学校づくり
・児童・生徒に対し、チームとして指導に当たることの徹底
・被害者の困難を解決するための専門家との相談・連携

2 性嗜癖(せいしへき)型

「関係」によるものではなく、自身の性嗜癖を一方的に押し付けるもの

(1) 性暴力型(5事案)

(定義) 一方的に性嗜癖を押し付け、直接的な接触があるもの

(2) 盗撮型(2事案)

(定義) 盗撮行為(被害者の身体に直接触れることはなく、身体攻撃性は低いもの)

※壁を越える要因や対策の視点は類似

【①動機の壁を越える主な要因】

・何らかの理由で、生活上の気晴らしやリラックスが性刺激に偏重(一般の性嗜癖者と同じ)

【③外的壁・被害者の抵抗を越える主な要因】

・抵抗できない状況をつくる(性暴力型)
・被害者に気づかれないようにこっそり行動(盗撮型)

【②内的壁を越える主な要因】

・自分の性的欲求が強かったから仕方ない、魔が産んだなど、事実に直面することを拒む気持ち(言い訳)
・たいしたことではない、軽い気持ちなどの最小化

<対策の視点>

・児童・生徒と2人きりにならない物理的環境づくり
・性問題を起こす思考の誤りに加害者や周囲が気づき、対処できる環境づくり
・カウンセラー等の関係機関による支援・指導